

工 事 監 理 報 告 書

年 月 日

長門市建築主事 様

郵便番号

報告者 住 所

氏 名

(電話)

下記のとおり、工事の監理をしたので、報告します。

記

確 認 番 号		第 号		確 認 年 月 日	年 月 日
建 築 主	住 所				
	氏 名				
建 築 場 所					
建 築 物	用 途			階 数	
	工 事 種 別			建 築 面 積	
	構 造			延 べ 面 積	
工事監理者	資 格	種 類	建築士	登 録 番 号	第 号
	建築士事務所	名 称		登 録 番 号	第 号
工事施工者	許 可 番 号	建設業許可 第 号			
	住 所	(電話番号)			
	氏 名				
工事監理の 報 告 事 項	項 目	報告内容			
参 考 事 項					

- 注 1 報告者の住所及び氏名は、法人にあってはその主たる事務所の所在地並びに名称及び代表者の氏名を記入すること。
- 2 「項目」欄は、基礎の配筋、軸組若しくは耐力壁、屋根の小屋組の工事完了についてそれぞれ個別に記入すること。
- 3 写真その他参考となる資料があれば、これを添付すること。

写真撮影の要領

工事記録写真の撮り方については、建設大臣官房長官管部監修の「工事写真の撮り方 改訂第2版 建築編」を参考とした。

■撮影方法

ア 写真には、所定の施工寸法が判定できるように、主要寸法が判定できる目盛の記入
若しくは寸法を示す測定器具を入れて撮影する。

イ 品質管理写真は、測定データや施工寸法等が判読できるように、必要に応じて、
部分撮影（細部撮影）を組合わせる。

ウ 使用材料写真は、規格、材質等が確認できるように、ラベル、JIS マーク等を添えて
撮影する。（必要に応じては品質規格証明書等を添付）

エ 写真は、必要に応じて、遠景との組合わせや連続撮影等により、撮影場所が明確と
なるように撮影する。（撮影方向は、できるだけ同一とする。）